上部消化管術後食

対象者

上部消化管術後の患者さま

- ◎胃貯留能の低下した上部消化管術後の患者さま 胃全摘・亜全摘術後 食道術後
- ○上部消化管内視鏡的手術後の患者さま 内視鏡的胃粘膜剥離術後 内視鏡的胃粘膜切除後 内視鏡的食道粘膜剥離術後 内視鏡的食道粘膜切除術後

特徴

- a. 術後に摂りにくい炭水化物を少量にし、不足分を補えるよう10・15時におやつを提供しています。
- b. 少量でも効率よくエネルギーが摂れる食材を使用し、食事全体の容量を減らしています。
- c. 食べやすくするために飲み物を添え、料理は"パサつき"を抑え水分を含む、しっとりとした形態にしています。
- d. 消化液の分泌と、食欲を促すため柑橘類を利用し、また調味の塩分濃度を多少高めに設定しています。
- e. 入院中の食事が今後の食生活の参考となるよう、教育的な面も配慮しています。



献立の工夫

ー度に食べきれる量で提供します。 術後の便性を整えるために、乳酸菌飲料 や食物繊維に配慮した献立としていま す



10・15時のおやつ

おやつは食事だけでは補いきれない 栄養素が摂れるように工夫していま す。